

「イエス様、ありのままの私を愛してくれてありがとう。あなたの話している自由がほしいです。どうぞ心の中に入って、今までのあやまちをゆるし、自由と愛と永遠の命を与えて下さい。イエスの名前で祈ります。」

この祈りを祈ったなら、わたしは君の永遠の友達。

「わたしは決してあなたを離れず、あなたを捨てない。」  
(聖書の13章5節)

君の理解者である  
イエスより

イエスや聖書について  
もっと知りたい人は、  
気軽に連絡して下さい。  
待っています！

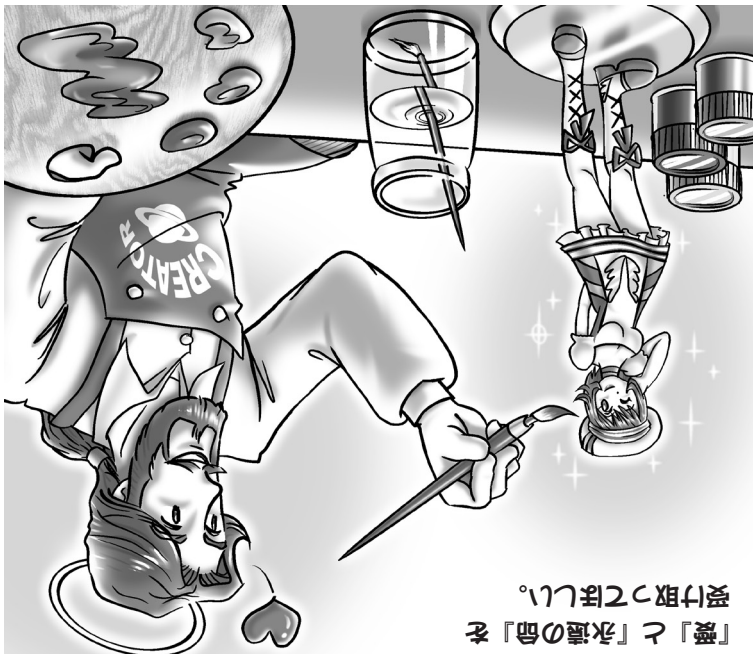
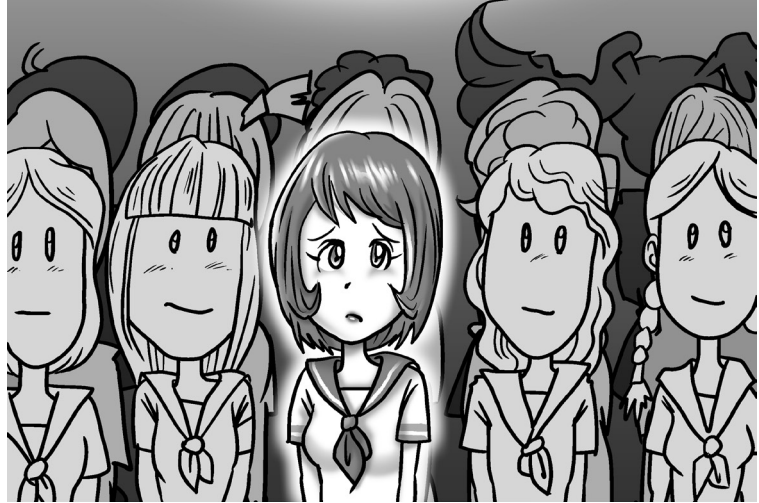


ファミリー・インターナショナル

ホームページ: [www.family.gr.jp](http://www.family.gr.jp) Eメール: [mail@family.gr.jp](mailto:mail@family.gr.jp)  
© 2008 The Family International.

# 君は大量生産でできたクッキーじゃない!

誰だって、生きてる以上、オリジナルでありたいよね? コピーで、頭が切れて、特別って思われる存在になれたらいいなって思うだろうし、まだ誰も考えたことのないようなことを考えて、誰も言ったことのないようなことを言ってみたいと思うだろう? それに、自分の好みに合った格好がしたいし、何か大きなことをやってやりたいたいという思いだってあるよね?



「主は霊である。そして、主の霊のあるところには自由がある!」(聖書の第二コリント3章17節) つまり、主であるわたしがいるなら、自由がもてることになる。わたしが、我が型にはめられ、素晴らしいオリジナルが損なわれることがないよう、自由をプレゼントしたい。「よし、わたしは戸の外に立って、話している。だから、わたしも「わたしは戸の外に立って、話している。だから、次の小さな祈りを祈って、君の心の扉を開き、わたしを迎え入れて、自由」と「愛」と「永遠の命」を受け取ってほしい。

自分のオリジナルを認めてもらえなくて、型にはめこまれていると、むかつくんばどう? それに、自分のアイデアや、考えることや、感じることなんか、誰も聞き取らないって思うと、きついよね。でも、わたしは、君の考えていることについて聞きたい。本当は! わたしが君を創ったんだから、他の誰とも違う君をね。大量生産で、クッキーの型で抜いて割ってわけじゃない! 君のような存在はたった一人だけだ。君に、型にはまった人間になつてほしくないし、誰か他の人みたいになつてほしいとも思わない。君らしい君を、わたしは愛している。わたしが君を君のようになつてほしい。特別な理由があったんだ。その理由を君に分けてやる。そして、わたしが君に与えたい能力やオリジナルを最大限に生かしてほしい。

